

委員会報告

2019～2020年度

No.1

第 1 回

委員会名 GMTクラブ合併検討委員会

委員長名 L 高桑昌彦

開催 日時	2019年8月26日 月曜日 15時30分 ～ 17時30分					
開催 場所	京王プラザホテル 会員制クラブ ツーツーワン					
出席 者	×	伊賀地区ガバナー	×	進藤第1副地区ガバナー	×	中井第2副地区ガバナー
	○	L 高桑昌彦 委員長	○	L 西脇和紀 副委員長	○	L 金岡弘大 副委員長
	○	L 松浦卓司 副委員長	○	L 市岡隆志 副委員長	○	L 樋口昇 副委員長
	○	L 佐藤壘 委員	○	L 宮本正好 委員	○	L 藤田紘子 委員
	○	L 平田桂子 委員	○	L 佐々木伊知男 委員	×	L 高橋景 委員
	○	L 相野谷信之 委員	×	L 池田佳織 委員	○	L 中村和男 委員
	○	L 大山巖 委員	○	L 松本万紀 委員		
	出席オブザーバー					
	○	L 中村安次	○	L 上野繁幸		
次 第	司会・進行 副委員長 L 樋口昇					
1	委員長挨拶					
2	ガバナー挨拶					
3	ご挨拶					
4	自己紹介					
5	配布資料の確認					
6	議事					
7	次回以降の日程確認					
8	閉会の挨拶					
議 題	審議経過事項の概要					
	司会・進行 副委員長 L 樋口昇					
1	<p>委員長挨拶 委員長 L高桑昌彦 昨年の退会防止委員会から合併に関する議題は続いており、ライオンズとして初めて「合併」と冠する委員会ができた。 合併については、例えば、本委員会会所属のセントラルライオンズクラブと代官山ライオンズクラブで合併を行うなどして、素晴らしいクラブができています。 今年も充実した委員会にしていきましょう。</p>					
2	<p>ガバナー挨拶 伊賀地区ガバナー 代行 キャビネット幹事 L 上野繁幸 第一回キャビネット会議の参加ありがとうございました。 今期はプロジェクトを多くやる予定ですので、ご協力お願いします。 高桑委員長のもと、合併を検討して会員維持等を進めてきましょう。</p>					
3	<p>GMT地区コーディネーター L 中村安次 昨年度一年間お世話になりました。 高桑委員長の指示のもと、ついていきたいと思えます。</p>					
4	<p>自己紹介 全員 各メンバーより自己紹介がなされた。</p>					
5	<p>配布資料の確認 副委員長 L 松浦卓司より資料確認がなされた。</p>					

議 題	
6	<p>議事 高桑委員長より (1)今年度の方針 二年間委員長をやりました。それぞれの委員会から副委員長なども出てうれしく思います。 楽しくやりながらもしっかりと合併に関する方向性を示していきたいと思えます。一年前、合併は悪くないことを示したいということで、パンフレットを退会防止委員会で作成した。 合併した委員会の事例を出して、発表した。 伝統あるクラブが消滅の危機にあり、非常にもったいないことである。 愛するクラブの名前が変わってしまうことが、合併のブレーキになってしまうことがある。 例として、京橋ライオンズクラブと八重洲ライオンズクラブの合併、セントラルライオンズクラブと代官山ライオンズクラブの合併の実例が挙げられた。 クラブの合併をしたいクラブの協力をしていく。 考え方としては、「合併の推進をするのではなく、合併をしたいという意思のあるクラブの支援をする。」 最近では、目黒ライオンズクラブ、恵比寿ライオンズクラブ、五反田ライオンズクラブの3つで合併をしたいという話が上がっている。 他にも1R、4Rなどからも合併の話が上がっている。 クラブの消滅は全国のライオンズクラブが抱えている大問題です。(委員長の個人的な意見としては)解散をとめ他方がよいと考えている。 例えば、ロータリーと比べてライオンズはクラブ数が多いので、合併していくというのも自然なのではないだろうか。 必ずしもメンバー数が少ないから合併するということではなく、メンバーの多いクラブと多いクラブ、多いクラブと少ないクラブという合併の形も十分にありうる。 合併委員会については、先例もないため、最初は勉強することが中心となりそう。 去年のパンフレットは次回委員会にて交付予定。</p>
	<p>相野谷Lより合併について 県より東京の区の方が人口が多く、県も合併するような時代に入っている。 ライオンズやロータリーはどういう価値感か、現在は表向きは貧困に見えないが、実際には貧困に陥っている人もいる。 ライオンズの意義:一定の社会的地位を有する人が社会奉仕を行っているという価値。 ロータリーも高齢化している。無理に拡大するのではなく、人数が少なくてもいいからいいものを残すという発想も重用である。 人数を増やそうということだけでなく、質を上げることも重要。 いい影響力を与えることができるクラブにしなければならない。 合併にあたり、名前の変更と例会場所が重要な要素となる。当事者にとって、変更したくないもの。 合併の前提として、ライオンズの魅力をどこにとらえるか、ライオンズのプライドと価値を高めることが重要。</p>
	<p>中村GMT地区コーディネーターより:会員増強も担当しているが、合併の問題も実際に起きている。 例えば、巣鴨ライオンズと豊島西ライオンズクラブの合併。同じエリアで同じような活動をしていることが重要な要素であった。 名前の問題が重要で、反対者の存在もあったが、説得の末合併することとなった。 メリットは、年会費が減額されたこと。合併によりアクティビティも増えてきている。 合併については、良きアドバイザーとして力添えしていきたい。</p> <p>その他、各メンバーからも合併についての意見が報告された。</p> <p>(2)その他 役職の発表が樋口副委員長よりなされた。 総務:西脇副委員長、高橋L、L佐藤 懇親会等:金岡副委員長 資料確認等全般的な補佐:松浦副委員長 司会等の補佐:市岡副委員長</p>

議 題	7	次回日程 2019年9月9日(月)15時45分～17時30分 場所:キャビネット事務局 小会議室 【年間スケジュール】 9. 9 15:45～17:30 キャビネット事務局 小会議室 10. 7 15:45～17:30 キャビネット事務局 小会議室 11. 25 15:45～17:30 場所未定 12. 16 忘年会 1. 20 15:45～17:30 キャビネット事務局 小会議室 2. 10 15:45～17:30 キャビネット事務局 小会議室 3. 16 15:45～17:30 キャビネット事務局 小会議室 4. 13 15:45～17:30 キャビネット事務局 小会議室 5. 11 15:45～17:30 キャビネット事務局 小会議室 6. 15 さよなら委員会 全員参加必須
	8	閉会の挨拶 副委員長 L市岡隆志
次回開催日時	日時: 2019年9月9日 月曜日 15時45分 ~ 17時30分	
場所	場所: キャビネット事務局 小会議室	
	作成者	L 佐藤 壘